

春日部市長 岩谷一弘 様

新型コロナウイルス感染症「第7波」から市民のいのちを守るための緊急要望

2022年7月27日

日本共産党春日部市議団

並木 としえ

大野 とし子

今尾 やすのり

木下 みえ子

新型コロナウイルスは、感染力の強いオミクロン株 BA.5 への置き換わりの影響もあり、経験したことのない感染急拡大となっています。発熱外来がパンク状態となり、自主的な抗原検査で陽性となっても受診できず、健康観察もおこなえない事態が起っています。「第7波」から市民のいのちを守るために緊急に以下の対策をおこなうことを強く求めます。

1. PCR 検査体制を抜本的に強化すること

- ・発熱などの症状がある方がすぐに(予約なしで)PCR 検査を受けられるよう、医師会に協力を要請し、検査体制を抜本的に強化すること。
- ・感染者と接触したなど、症状がなくても検査できるようにすること。

2. 医療・保健・福祉体制を維持できる支援をおこなうこと

- ・医療従事者、高齢者施設・障害者施設・保育所の職員への感染を最小限に抑えるために検査キットを配布するなど頻回に検査できるように支援すること。
- ・本人や家族が感染しても休めないなど、人手不足は深刻です。人的、財政的な支援をおこなうこと。

3. 感染者への支援を強めること

- ・自主的な抗原検査などで陽性の場合、自治体の判断で新型コロナ患者としての対応が可能です。市民への周知、保健所・医療機関への連絡、パルスオキシメーターの貸与、食糧支援、健康観察、在宅治療がおこなえるようにすること。
- ・自宅療養者支援窓口を設け、体調の相談や買い物支援など、市独自の支援をおこなうこと。

4. ワクチン接種が円滑に進むよう対策をとること